

コミュニティ活動を通じた環境改善へのアプローチ
草の根活動「フノンペン都コミュニティベースでの
廃棄物管理改善事業」を事例として

2021年8月

北九州国際技術協力協会
高倉環境研究所
高倉 弘二

工学博士・技術士（衛生工学・環境）

目次

序章	1
1. はじめに	1
2. 本書の構成	2
3. 本書を読むうえでの留意点	2
第Ⅰ章 廃棄物管理について知っておいて欲しいこと	3
1. 廃棄物問題の現状認識	3
2. 廃棄物管理改善を検討する際の留意点	7
第Ⅱ章 草の根プロジェクト事業の進め方	12
1. プロジェクトの背景と必要性	12
2. プロジェクトの構成	27
3. 廃棄物管理改善へのアプローチ	31
4. 活動の実施	38
第Ⅲ章 草の根プロジェクト事業の活動の実施	49
1. アクションプラン作成資料の検討	49
2. アクションプランの作成	57
3. アクションプラン住民説明会と実施スタート	71
4. アクションプランのフォローアップNo.1	88
5. 小学校環境教育	99
6. アクションプランフォローアップNo.2	106
6-1. ディスカッション	108
6-2. 現地調査	124
7. アクションプランフォローアップNo.3	
7-1. リモート調査	139
第Ⅳ章 草の根プロジェクト事業の今後の展開	153

1.アクションプランの評価	153
1-1.アクションプランの評価	154
1-2.現地報告とディスカッション	166
1-3.現地調査にもとづくアクションプランの評価	180
第V章 草の根プロジェクト事業の定着化	197
1.廃棄物管理改善の現地定着化に向けた情報収集	199
1-1.廃棄物管理局及び環境局への聞き取り調査	200
1-2.住民へのごみ管理に係わるアンケート調査の依頼	206
1-3.シントリ社への聞き取り調査	214
2.アクションプランアップデートのための情報整理	221
2-1.住民へのごみ管理に係わるアンケート調査の分析	222
2-2.行政及び住民へのアンケート結果の報告と現地調査	244
3.アクションプランのアップデート	261
3-1.アクションプランのアップデート(案)作成	263
3-2.アクションプランのアップデート(案)の説明	271
3-3.アクションプランのアップデート確定	282
4.廃棄物管理改善の定着に向けたコミットメント	285
4-1 ごみ管理改善イベント(一斉清掃)の実施	286
4-2 副知事の廃棄物管理改善定着へ向けたコミットメント	295
まとめ	302
あとがき	311

コラム

コラム 1:リサイクル事業の採算性	7
コラム 2:熱回収はリサイクル	10
コラム 3:私のウエストピッカーの思いで	20
コラム 4:調査時のデータ	26
コラム 5:山本五十六の名言「やってみせ…」	35
コラム 6:開発途上国の援助慣れ	35
コラム 7:アイスブレイク「親指チェック」とは	45
コラム 8:住民への聞き取り調査と大失敗	47
コラム 9:日本人の環境専門家としての責務とは	48
コラム 10:日本人の親切に感激しました	66
コラム 11:物事は現場で起きている	70
コラム 12:環境ボランティアを任命する意義	74
コラム 13:廃棄物管理は綱渡り	79
コラム 14:サーキュラーエコノミーと江戸のリサイクル社会	80
コラム 15:コレクションポイントとウエストピッカー	94
コラム 16:バングラデシュ国ダッカ市における収集運搬の改善	123
コラム 17:協働とは	125
コラム 18:問題解決の基本は要因解析	151
コラム 19:セレンディピティを大切にしたい	196
コラム 20:ごみ箱の設置	220
コラム 21:利他	243
コラム 22:教育・啓発ビデオの在り方	269
コラム 23:ごみゼロの歌	301
コラム 24:草の根プロジェクトと適正技術	307
コラム 25:イノベーションと技術(仕組み)の社会実装	310